

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

アンケート実施期間: 2024年12月
結果公表日: 2025年3月27日

回答率

事業所職員: 3名回答、回答率 100%
保護者様: 18名回答、回答率 94%

職員の意見

○環境・体制整備

- ・活動内容や課題に合わせて机や椅子の配置変更をしている
- ・長机がありスペースが限られてしまうが、印をつけることで通路の確保ができるように対応している
- ・支援中に職員同士の声の掛け合いを行ない、個別対応や全体管理を円滑に行う事ができるように工夫している
- ・日によっては利用者に対して待ってもらう時間が長くなってしまいう時があり、改善に向け対応中

○業務改善

- ・全職員が集まる時間の確保が難しいことが多いが、改善に向け対応中
- ・保護者との情報共有の中で、適宜調整を実施している

○適切な支援の提供

- ・利用者の状況や対応内容に応じて、相談室を活用し、振り返りの実施やクールダウンの促しを行っている
- ・報酬改定に伴い、5領域に合わせて対応をしている
- ・季節に合わせた内容や、担当者を決めることで、同じプログラムにならないように工夫している

○関係機関や保護者との連携

- ・利用者の状況に応じて、学校とは連携することができている
- ・学校以外の機関との連携について、実施を検討中

○保護者への説明責任等

- ・社会情勢の影響から実施ができなかったため、保護者会開催に向けて、実施方法や内容を検討中

○非常時等の対応

- ・策定が必要な書類の整備、説明の実施などは適宜行う事ができている

保護者様のご意見

○環境・体制整備

- ・事業所入口にはスロープが設置されており、訓練室内においても段差がない箇所が多い
- ・職員の配置数について、「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」という回答が多かったため、意見を踏まえて改善をしていく

○適切な支援の提供

- ・個別支援計画の作成や内容に沿った支援に関する項目では、9割以上の保護者様から良いという評価をいただいた
- ・地域交流については実施ができていない

○保護者への説明等

- ・「日々の情報共有」と「職員からの共感的な支援」について、全ての保護者様から満足をいただけている
- ・活動概要や行事予定について、周知方法の改善を検討していく

○非常時等の対応

- ・各種非常災害時マニュアルの周知や、非常時対応についておおむね良い評価をいただいた引き続き、マニュアル等の周知については、保護者様が分かりやすい提示方法を検討していく

○満足度

- ・「安心感のある通所」「事業所の支援」について、全ての保護者様から満足いただいている

昨年度の振り返り

○今年度の取り組む具体策

- ・社会情勢的にも落ち着いてきているため、保護者の相談の場・保護者同士の情報共有の場として保護者会の開催について検討していく
- ・日頃の生活の中での困りごとなどを送迎時や面談の際に保護者から聞くことができるよう、日々の保護者支援を密に行っていく
- ・支援の中での不安や不明点を職員同士で話すことができる環境・関係づくりを行う
- ・そのため業務前ミーティングについて、内容のブラッシュアップや進め方を再検討し、有意義な時間になるよう工夫する

○改善できた点・まだ残る課題

- ・保護者会実施に関しては、気軽に参加できる方法を検討し、年度内に実施予定
- ・支援に関しては職員間で疑問点の共有ができていますが、全職員が揃うことが少ないため、業務前ミーティングの開催方法について検討をしていく

アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・保護者や学校との関係性を早い段階で構築できている
- ・毎月の活動について、季節に合わせた内容を取り入れたり、各日で担当者を決めたりすることで活動内容が固定化しないよう工夫している
- ・保護者の方と日々の情報共有を行うことができている
- ・満足度について9割以上の方が「満足している」と回答している

○改善点

- ・全職員が集まり、業務改善についてのミーティングを行う時間の確保
- ・定期的な保護者会の実施
- ・活動概要や行事予定についての周知方法の工夫

中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・保護者からの要望を取り入れていきながら支援できるよう、職員の自己研鑽を続けていく
そのために、保護者との関係性の構築をしっかりと行っていく

○1年間で取り組む具体策

- ・保護者の相談の場・保護者同士の情報共有の場として保護者会の開催について検討する
- ・日頃の生活の中での困りごとなどを送迎時や面談の際に保護者から聞くことができるよう、日々の保護者支援を密に行っていく
- ・支援の中での不安や不明点を職員同士で話すことができる環境・関係づくりを行う
- ・ブログの定期的な更新やニュースレター等を活用し、定期的な情報発信を行っていく